

## 韓国大手乳業メーカー メール乳業と業務提携

～ メール乳業社の販売網を通じ、韓国内でビール販売を本格的に開始～

サッポロホールディングスグループのサッポロインターナショナル株式会社（本社：東京、社長：持田佳行以下「インターナショナル社」）と韓国大手乳業メーカーであるMa e i l（メール）乳業株式会社（本社：ソウル市、代表取締役 金 庭完（キム ジョンワン）以下「メール乳業社」）は、2010年11月12日付で、韓国国内のビール販売事業に関する業務提携について合意し、同国におけるビール販売を本格的に開始することを決定しました。

### 記

#### 1. 韓国市場への進出の背景と目的

インターナショナル社を含むサッポログループは、2007年に発表した「新経営構想」の重要なグループ戦略である「戦略的提携の実施」および「国際展開の推進」のアジアにおける具体策として、2009年に発表したベトナムへの進出に続き、韓国におけるビール販売を本格的に開始します。

提携先であるメール乳業社は、チーズ類やチルドカップコーヒーのシェアが韓国国内でNo.1を誇る大手乳業メーカーで、多様なレストランを展開するなど幅広い事業を展開しています。

韓国国内でのビール市場は成熟しつつありますが、輸入ビールカテゴリは2005年から5年間で約2倍と急速に拡大しています。また、韓国市場は日本と比べて業務用の占める割合が高い（約50%）のも特徴です。

食品メーカーとして、料理とお酒の調和を通じて食文化を創造していくというメール乳業社の経営哲学と、同社の持つ強固な販売網により、同国内におけるサッポロブランドの存在感を発揮し、アジア戦略を強固にしたい当社の経営戦略が一致して、今般の業務提携に至りました。

#### 2. 業務提携に関する内容

当社は2010年12月以降、韓国にサッポロブランド商品の輸出を開始し、メール乳業社が同社の販売網を通じて同国内のコンビニエンスストア・スーパー・チェーン飲食店等への販売を順次拡大していきます。また、メール乳業社直営のレストランでも、当社商品の販売を開始します。

#### 3. 今後の予定

- ・本格販売開始となる2011年は、30万函（350ml×24本換算）の販売を計画します。5年後の2015年には150万函まで拡大し、韓国国内における輸入ビールブランドNo.1を目指します。
- ・同国内で、積極的なプロモーション展開を行い、サッポロブランドの認知度向上を図っていきます。
- ・メール乳業社で専門販売チームをつくり、韓国国内の飲食店への展開を強力に推進します。
- ・両社においては、食品事業や外食事業などシナジーを発揮できる事業分野が多いことから、今後はビール販売事業にとどまらず、幅広い事業分野での提携を検討していきます。

当社は今後新経営構想に掲げる通り、メイル乳業社との戦略的提携をより一層強固にし、ベトナムと並ぶアジア展開の拠点として、サッポロブランドの地位を築いていきます。

なお、本提携がサッポロHDの当期の連結業績に与える影響は軽微です。今後、具体的内容を検討する過程で、本件がサッポロHDの連結業績に重要な影響を及ぼすことが明らかとなった場合には、速やかに適時開示します。

以上

#### <メイル乳業社概要>

商号	Maeil (メイル) 乳業株式会社
主な事業内容	1. 乳性飲料・食品の製造・販売 2. 外食レストランの運営
創業	1969年2月
本社所在地	ソウル市鐘路区雲泥洞98-5三桓ビル
代表取締役	金庭完 (キム ジョンワン)
資本金の額	67億ウォン(約4億8,900万円)
従業員数	1,800名(2010年3月)
売上高	2009年実績 8,343億ウォン(日本円 約609億円)
関連企業	レ・ヴェン・ド・メイル: ワイン、日本酒等の酒類輸入・販売 0to7 (ゼロ・トゥー・セブン): 幼児服事業 他 1ウォン: 0.073円で算出しています。



メイル乳業社CMキャラクター キムヨナさん